



NPO通信

NPO 法人かわさき市民アカデミーの総会が開催されます。

新中期計画の説明もありますので、NPO 会員及び非会員（傍聴者）の皆さん、ぜひご参加ください。

・日 時：5月25日（火）午後4時～ ・場 所：川崎市生涯学習プラザ 401 会議室

新しいかわさき市民アカデミーの創生に向けて （新中期経営計画）

創立以来 17 年の歴史を持つかわさき市民アカデミーは、平成 23 年度以降 NPO 法人かわさき市民アカデミーが、ほぼ全ての分野で自主運営することとなりました。アカデミーは新しい時代を迎えます。

新しい時代の課題は多岐に亘り、また多難です。その解決の道筋を明らかにするために NPO は、新中期経営計画を作成しました。この計画はスローガンではなく規範です。即ち、今後の NPO による運営はこの計画を基準に行われます。

またこの事業は「生涯学習」という非常に社会性の高いものであり、財団法人川崎市生涯学習財団・川崎市教育委員会等からさまざまな指導・援助を受けなければ成立し得ないということもあわせて強調致します。



I 自主運営時の NPO 運営理念

NPO は、川崎市及びその周辺市民に対して高い専門性を備えた継続的な学習の場を創り出す事業を行い、健康で生きがいのある、また創造性豊かな地域社会を創りその発展向上に寄与することをモットーと致します。

II 計画対象期間

平成 22 年度～25 年度の 4 年間。
平成 22 年度は 23 年度以降の準備年度とします。23 年度実施の諸制度、実施要綱、経理システム、情報システム等を 22 年（暦年）中に完成します。その際財団との協働作業と致します。ただし一部先取りし、22 年度から実施するものがあります。

III 計画の基本命題

NPO は、その事業の存続を第一の命題と致します。

具体的には

- 1) 教室の確保。生涯学習プラザの他、新百合 21 ビル、各市民館等への対応。その際財団の援助をいただきます。
- 2) 魅力あるカリキュラムの設計。企画・運営委員会の新設、カリキュラム企画・編成委員会の再構築を致します。
- 3) 財務の健全性。「入るを計り出づるを制す」を旨とし、常に収支を黒字と致します。



私たち、家族全員かわさき市民アカデミーの受講生です

私の母は、現在80歳。10年前、前向きで行動的な母は、子どもに迷惑をかけられない、ボケないために何かを勉強しようと思い、文学講座を見つけ受講始めました。

主人は、5年前仕事をリタイアしたために、サラリーマン時代の友人とも会うチャンスはなく、いまさら近所付き合いもないと思い、母と相談して勝手にみどり学を申し込みました。昔から、本人も自然に興味があったため進んでいくようになりました。その流れで環境とみどりも受講しています。

私は、仕事もしているため、昨年の土曜講座の「シニアルネッサンス」と「社会福祉講座」をあいた時間で受講しました。

市民アカデミーに出かける母は、毎回の予習や本を読み感想文を書く、帰宅すると復習のためにノートを整理しております。同じ趣味を持つ友達も多くなり、より元気で行動的になりました。

フェスタの企画に参加しましょう！

今年度からフェスタ（学園祭）は、NPOが主体となって開催致します。

フェスタ実行委員会は、「今年のテーマとキャッチコピー」を含めて計画案を作成しました。

要望の多かった新百合会場での開催も致します。今年度は「ショパン生誕200年—講演とコンサート」を実行委員会主催で計画中です。

講演等出展の企画を皆様から募っています。日頃の学習成果を発揮できる格好の機会です。皆で盛り上げて楽しいフェスタに致しましょう。

今年のテーマとキャッチコピーは・・・→ “今” を楽しむ —ともしつどい、学び、唄う—

- 開催期間：11月8日（月）～14日（日）
- 会場：生涯学習プラザ、その他
- 参加申し込み締切：5月21日（金）
- 申し込み・問い合わせ先：フェスタ実行委員会
- TEL：044-733-5590（生涯学習プラザ3階NPO事務局内）



**新中期計画はNPO事務局に常備してあります。詳細を知りたい方はご高覧ください。
受講生の皆様！**

これからのかわさき市民アカデミーを皆で盛り立ててゆきましょう。

【編集後記】今月号から、編集委員が変わりました。皆さまにわかりやすくお伝えできる様に努めますので、よろしくお願ひします。
編集責任者：折居 晃一・眞田 強・笹子 まさえ